

第5回向日市地域活性化会議・第3回商工業部会 市内見学

日 時 平成21年5月31日(日)
午後1時から同5時まで

場 所 市内見学

出席者 ・委員15名 ・事務局5名

別添「第5回出席者名簿」

欠席委員 ・8名

内 容

(1) 市内見学

『資料 「市内見学行程表」』に基づき市内を見学し、アンケートを実施した。

資料 「市内見学行程表」

資料 「市内見学アンケート」

資料 「市内見学アンケート集計結果」

第5回向日市地域活性化会議出席者名簿

(委員)

50音順

	役 職	氏 名
1	委 員	あ り ま ふ み こ 有 馬 フ ミ 子
2	委 員	い し い ひ ろ か ず 石 井 宏 和
3	委 員	い わ ぐ ち か ず ふ さ 岩 口 一 房
4	委 員	お か も と み つ そ う 岡 本 光 三
5	委 員	さ の と し こ 佐 野 と し 子
6	委員長(議長)	た か し ま ま さ は る 高 嶋 正 晴
7	委 員	た き や ま ゆ う す け 瀧 山 裕 介
8	委 員	と む ら あ き の り 戸 村 聡 里
9	委 員	な が い ま も る 永 井 守
10	委 員	の せ み よ こ 能 勢 美 代 子
11	委 員	ま つ い つ ね お 松 井 恒 夫
12	委 員	み ね も り あ き ら 峯 森 章
13	委 員	も り ひ さ り か 森 久 利 香
14	副委員長	よ し だ と も ひ こ 吉 田 友 彦
15	委 員	わ だ よ し つ ぐ 和 田 良 次

(事務局)

	役 職	氏 名
1	建設産業部長	き し み ち お 岸 道 雄
2	建設産業部参事 兼道路整備課長	お お の か ん い ち ろ う 大 野 勘 一 郎
3	建設産業部 産業振興課長	し み ず ひ ろ ゆ き 清 水 広 行
4	建設産業部産業振興課 主幹兼商工観光係長	さ か の ゆ た か 坂 野 裕
5	建設産業部産業振興課 商工観光係主査	や が た あ つ し 矢 形 敦 史

行程表

時間	見学先	マイクロバス待機場所
13:00	向日市役所 出発	向日市役所玄関前駐車場
13:05	寺戸公民館前 《徒歩》	
13:25	J R 向日町駅	J R 向日町駅 派出所前
13:35	J R 桂川駅 <車窓>	
13:40	キンビール(株)京都工場跡地	
14:00	竹の径	洛西竹林公園駐車場
14:40	向日神社	向日神社
15:00	長岡宮大極殿跡 《徒歩》	
15:15	朝堂院西第四堂跡 《徒歩》	
15:25	阪急西向日駅	西向日コミュニティセンター前
15:35	桜の径 <車窓>	
15:45	J R 向日町操車場 <車窓>	
15:55	国道171号沿道工業地域 <車窓>	
16:10	向日市役所着	
16:20	全体会議(市役所3階 大会議室)	
17:00	閉会	

第5回向日市地域活性化会議・第3回商工業部会 市内見学アンケート

阪急東向日駅周辺からJR向日町駅は、本市の都市軸であり商業・業務の中心地と位置付け、沿道整備や商業の集積を図ることとしています。周辺を見学されてどのように感じられましたか。

- ・ 商業の活性化や沿道整備等について

[]

- ・ その他、自由にご記入ください。

[]

JR向日町駅を北部新市街地（麒麟ビール京都工場跡地開発、洛西口駅東地区土地区画整理事業）からにぎわいを誘導するための「核」と捉え、駅のバリアフリー化に伴う東西自由通路や東口駅前広場整備などを計画しています。周辺を見学されてどのように感じられましたか。

- ・ 北部新市街地からのにぎわいを誘導することについて

[]

- ・ その他、自由にご記入ください。

[]

阪急西向日駅から向日神社までを、「桜の径」や「長岡宮跡」(大極殿跡、朝堂院西第四堂跡)「富永屋」「須田家」などの歴史資源を活用して、地域活性化につなげられないかと考えています。周辺を見学されてどのように感じられましたか。

[]

国道171号沿道にある工業地域を見学されて、どのように感じられましたか。

- ・ 企業を誘致する場合、どのような優遇措置を講じることが有効とお考えですか。
- []

- ・ どのような業態の企業(誘致)が望ましいとお考えですか。
- []

- ・ その他、自由にご記入ください。
- []

第5回向日市地域活性化会議・第3回商工業部会アンケート集計結果

阪急東向日駅周辺から JR 向日町駅周辺を見学してどのように感じられたか。
商業の活性化や沿道整備等について

- ・道幅が狭く景観もよくない箇所がいくつもあり、現在のところ商業の中心とは思えない。早く道路、歩道の拡張で安全に通行できるように期待したい。
- ・実際に歩いてみて、歩きにくさや危険性を実感した。
- ・12mの道路幅を確保した上で、容積率の緩和を進めると活性化が促進されると思うが、他の商業施設との兼ね合いで、出店するメリットが少ない。
- ・歩道が深田川から東は JR 向日町駅近くまで完備されていない。又、同地域に店舗も少なく座れる場所（喫茶店など）が必要。
- ・歩道の凸凹があり、早く整備を進めて欲しい。
- ・道路の拡張に伴い、安全性の確保が必要。特に JR 駅前のカーブ付近の見透しや、信号の設置及び駐車場確保が商店誘致には必要。
- ・道路中の拡張、高架または地下道等道路の増設が必要。
- ・集客力のある大型商業施設が必要。
- ・店舗が出店しやすい環境作りが必要。
- ・沿道整備も大切だが、駅前だけを整備するだけでは渋滞を緩和できないのではないかと。
- ・新規店舗等の進出も見られ、今度の新しい展望にも繋がるものと考えられる。そのためにも向日町停車線の早期整備と JR 向日町の橋上化を実現させ駅東側からの人の流れを誘導していくべき。
- ・買物客が足を向けられるには特別な魅力ある商品売り場が第一と思う。現在のままでは立ち止って買物にという流れは作れないと思う。

その他

- ・商業の中心となるには人通りだけでなく集客できる店舗も必要で、現在はあまり魅力的な店が無い。
- ・JR 洛西口駅を中心として商業圏が北へ移行し、阪急東向日周辺の商業力は低下してしまうのではないかと。大型小売店舗やその周辺の店舗も独自のセールスポイントを持つ特化店として変化せざるを得ないのではないかと。
- ・駅の北側の商業施設にのみ人が集まる形になっており従来の商店街が苦戦している。

- ・商業に関してはスペースが少なく、これといって特色がある店舗は少数。
- ・「衣」のショッピングモール、「住」のショッピングモール等エリアを分ける。
- ・アウトレットセンター等「安さ」で集客するエリアを作る。
- ・市の玄関口としての位置づけと意味合いが必要。市の玄関口が雑踏な感じでは、いくら観光資源をもっている宝の持ち腐れである。
- ・店舗を経営されている方の意識改革が大切。人を呼び込む工夫や魅力ある店舗とするための工夫や仕掛を研究する必要がある。今は種を播いて準備をする時期であり、みんなで力を合わせれば必ず成せるという気持ちが必要。

JR 向日町駅を北部新市街地からにぎわいを誘導するための「核」と捉え、駅のバリアフリー化に伴う東西自由通路や東口駅前広場の整備などを計画している。周辺を見学してどのように感じられたか。

北部新市街地からのにぎわいを誘導することについて。

- ・バリアフリー化や東西自由通路については市民や企業にとっても必要。キリンビール跡地からのにぎわいを誘導する為には駅内や他の主要駅にインパクトのある広告が必要。
- ・新市街から通行しやすい道路をつくる必要がある。駅のバリアフリーだけでなく、駅ビルのような駅にひとが集まるような工夫が必要と思われる。
- ・誘導するには駅の狭さが気になった。洛西口の方がにぎわうのは予想できるし、にぎわいを誘導するにはもっと広いロータリーとそれに続く広い道路が必要。
- ・北部新市街地の南北道路との接続役の道路の拡幅がポイント。
- ・JR 桂川駅から線路沿いに食べる、飲む（お茶する）、乙訓特産品を買える魅力的な店が欲しい。公園だけでは誘導は難しい。
- ・にぎわいを誘導するのは非常に難しいと思う。向日市に余程魅力がないと北部新市街地に集中してしまうと思う。
- ・集客力のある大型商業施設が必要。
- ・向日市特産品の開発（衣・食・住）（健康・エコをテーマとして）。
- ・道路を整備すれば人を誘導できる訳ではないと思う。人が歩きたくなる「モノ」「気持ち」が必要ではないか。
- ・JR 向日町駅が橋上化され新しく生まれ変わるならば、向日町駅は向日市の真の玄関口としての大きな役割を果たすことができる。
- ・キリン跡地は広い場所と思った。今後の発展に期待したい。

- ・キリンビール跡地はアウトレットモールを誘致できないか。
- ・計画地内に IT 関連やコンテンツ等の情報系関連の産業集積が図れないか。

その他

- ・新市街地にマンションが出来るのであれば、向日町駅の近くに医療機関があればよいのではないか。
- ・向日町駅前の交番がロータリーの真ん中にあるのが気になった。
- ・阪急東向日から JR 向日町駅は商業ゾーンとして難しいと思う。駐車場が少ないので近隣住民のみが顧客になるのではないか。
- ・京都市域と続くことになるので、にぎわい誘導には店舗が一番良いと思う。

阪急西向日駅から向日神社までの歴史資源を見学してどのように感じられたか。

- ・各史跡がかなり整備されている。もう少しインパクトのある雰囲気作りが欲しい。長岡京当時の様子がもう少しリアルに表現され、想像できるような工夫があればおもしろい。
- ・向日市は歴史マニアには魅力のある土地である。竹の径ではこんなに良いところがあったのかと感動した。観光案内所の整備、案内インストラクターの設置、ウォーキングの広告など情報を発信すれば良いのでは。
- ・ポイントでは素晴らしいものがあるが、歩いてまわるには地図だけでは分かり辛いと感じた。また、史跡についてはより立体的な方法で見学者に見せられないかと考えた。阪急電車の協力を得られないか。
- ・このような文化遺産があることを知らなかったので、観光資源として活用する方法論を検討してはどうか。
- ・歴史的にも資源の多い所なので、参考散策コースを案内板やパンフレットで知らせる。パンフレットは各駅及びホームページでも見られるようにする。順に見学できるよう次のコース案内も必要。
- ・歴史的には大変魅力があり感動した。しかし、商業に結びつけるのは難しいと感じた。
- ・歴史資源の PR 活動が必要。観光ルートの整備。標示板（説明文）の大型化が必要。
- ・資源は素晴らしいし、どこにも負けないような文化遺産、歴史遺産だと思うが活かされてない。地域活性化には活かせると思うが、どう活かすか？ だと思う。
- ・道路が狭いので歴史や自然、風景に触れる事のできるような工夫が必要。観光ガイドブックや各種案内板、道路標識の整備を。朝堂院西第 4 堂跡地は駅にも近く将来のイベント会場としての利用を。また、背の高くなる樹木の植え込みにより、木陰を作る工夫をしてみてもいい。

- ・向日神社、桜の径、竹の径等素晴らしい散歩道と思う。大木を保存した方が魅力的な町並みになるのではないか。

国道171号沿道にある工業地域を見学してどのように感じられたか。

企業を誘致する場合、どのような優遇措置を講じることが有効か。

- ・税制面の優遇措置。他市町村と同じでは広い土地の少ない向日市は不利である。新規開業者に開業時の資金援助、開業後の営業期間に応じて優遇措置を与えることにより長期定住化を促す。
- ・工業地域と調整区域があって誘致は難しいと感じた。誘致後数年の減税と可能なら資金援助。
- ・税金を優遇する。他市と同等で良いと考えられるが、その他に社宅や従業員寮等の企業が全体として立地しやすいように出来れば良い。
- ・税制の優遇。超大手を一社誘致すると波及効果見込めるのではないか。
- ・税の免除（2～3年）制度。
- ・調整地域が広域なため企業の誘致にはスペースが無さ過ぎる。
- ・税金面での優遇措置等、出店や進出コスト低減につながる措置。
- ・家賃を優遇する。定期バスを走らせる。
- ・トラック等が入り込める道路が必要。JR向日町駅の東口整備により通勤経路の確保が大切。
- ・171号西側に広がる調整区域について検討できないか（野菜工場、市民農園）。

どのような業態の企業誘致が望ましいか。

- ・業態については問う必要ない。
- ・景気の波に左右されず、将来生き残っていけるような企業。
- ・公共的な企業。公害を出さず、地域に安全な業種。医療関係、流通センター等地元の雇用創出に繋がるもの。
- ・面積に制約があるので、大きな面積を要する業種は難しい。開発型の企業。
- ・向日市として利用できる（使える）企業又は店舗。
- ・食品製造。製造工場～販売（物流センター含）地域の雇用創出又は促進につながる企業。
- ・研究所。個人～中小企業の工場やアトリエの小間割りが必要。

- ・「雇用こそが最大の福祉」との信念により、将来性のある企業。最先端産業。地の利を活かした流通関係。
- ・製造業種。

その他

- ・国道から市内への誘導方法を考えることが必要ではないか。「道の駅」のような観光案内や産地直売所を設置し市内へ誘導するなど。
- ・市内に魅力のある所があるも、点在していてもったいない。連繫ができないか。
- ・竹の径の様々な垣の名称を標示すれば興味深く見てもらえると思う。観光パンフレットを市民への配布をしてはどうか。
- ・観光パンフレットを梅田駅、河原町駅、向日町駅などに置いてアピールしてはどうか。
- ・地域活性化に必要な資源や要素を活かすことが重要。
- ・向日市は地理的な状況からみて限りない可能性を秘めている。その可能性を引き出すことは今を生きる私たちの務めと思い、みんなで知恵を出し合って何とか突破口を切り拓いていきたい。